

「企業局経営計画 令和6年度進捗状況及び評価」について

1. 企業局経営計画の評価

「企業局経営計画」：平成29年度を初年度とする10年間

【令和6年度評価案】

項 目 数	進 捗 状 況			
	A 順調または妥当	B 概ね順調または概ね妥当	C 要 努 力	D 要 見 直 し
53	48(90%)	3(6%)	2(4%)	0(0%)

2. 令和6年度の実績成果

(1) 主な取組事業及び重点方針

経営目標1「社会貢献の加速」

○スマート回廊を核とした地域振興

【No.6】川口エネ・ミュー10周年事業の実施

【 KPI：開館10周年記念に向け新事業の検討及び準備、実施 】

R6 10周年記念事業として展示リニューアルに向けたコンテンツを検討し、
R7当初予算に計上した



R7～ ・自然エネルギーに特化した新次元のミュージアムを目指し、公募型プロポーザルを実施する
・完成後に記念イベントを実施する

☞ ・自然エネルギーや科学技術に興味を持ってもらい「また来たい」と思ってもらえる魅力ある施設にする
・地元周辺施設ともしっかり連携し、地域の活性化に繋げる

経営目標 2 「安全安心の確保」

○南海トラフ巨大地震対策の加速

【No. 17】工業用水道管路の耐震化の推進

【 KPI : 第 2 次管路更新計画の実施、管路更新優先度評価の実施 】

- R6** ・阿南工業用水道において、第 2 次管路更新計画として「送水管」の工事着手に向けた詳細設計、地質及び用地調査を実施した
・管路更新計画策定業務 (R7 年度実施) に向けて事前検討、準備作業等を行った



- R7~** 第 2 次管路更新計画（阿南工業用水道）を着実に進めるとともに、優先度評価実施による第 3 次管路更新計画（吉野川北岸工業用水道）の前倒し策定と、早期着手を図る

☞ 管路の強靱化を図るとともに、関係機関との支援協定の締結や復旧訓練を行い、大規模災害に備える。ハード・ソフト両面からバックアップ対策を強化し、工業用水の安定供給を実現する

経営目標 3 「経営力の強化」

○電力システム改革への対応

【No. 38】売電収入の安定的な確保

【 KPI : 県民利益の最大化に向けた契約手法の確立 】

- R6** 買取単価だけではなく、地域貢献や事業遂行能力などを総合的に評価する公募型プロポーザルを実施し、県営電気事業の健全経営を維持するための「一般枠」と、地域経済循環、地域の活性化を目的とした「県内枠」に区分して公募し、R7・R8 年度の売電契約を締結した



- R7~** R9 年度以降の売電契約に向け、「環境価値の活用」、「地域内利用」及び「経営安定化策」等について、現契約の検証及び見直し

☞ 安定した売電料金収入の確保により、施設の機能維持や老朽化対策を進め継続的な経営力の強化に努めるとともに、地域貢献の発展にも寄与する

(2) 概ね順調または概ね妥当 (B評価 3項目)

※KPIの数値目標が8割以上であったもの

経営目標3 「経営力の強化」

○未売水の低減対策

【No. 40】新規需要の開拓や雑用水としての利用拡大等による契約水量の増大

【 KPI : 契約有収率 (契約水量／給水能力) R6 75% 】

→ R6 吉野川北岸工業用水道において契約水量480m3／日の増量があったが契約有収率73%

○駐車場事業の経営健全化

【No. 42】駐車場利用者の利便性や安全・安心の向上等を図り、利用台数を確保

【 KPI : 利用台数20万台以上／年へ回復 R6 19万台以上／年 】

→ R6 利用台数186,669台

【No. 44】藍場町地下駐車場エレベータ周辺のモニター設置による局広報及び広告収入の開拓

【 KPI : 企業局PR動画の放映、広告収入動画の放映 】

→ R6 デジタルサイネージを活用した広告動画を公募したが申込みなし

(3) 要努力 (C評価 2項目)

※KPIの数値目標が8割未満であったもの

経営目標1 「社会貢献の加速」

○森づくりの支援

【No. 8】町等が実施する森林の除間伐・植林等を支援

【 KPI : 森林整備 (除間伐・植林等) 支援面積 100ha以上／年 】

→ R6 上勝町が実施した0.4haの森林整備を支援

経営目標3 「経営力の強化」

○各種媒体の活用

【No. 52】SNS等の活用

【 KPI : SNSフォロワー数 100人以上増／年 】

→ R6 フェイスブック2人増、X(エックス)53人増 計55人増